

2026年9月30日

お客さま 各位

足利小山信用金庫
理事長 富田 隆

個人情報を含む保存文書紛失について

今般、当金庫において、お客様の情報が記載された下記の保存文書が紛失している事実が判明いたしました。

お客さま情報の厳格な管理が求められている金融機関におきまして、このような事態を招きましたことを深くお詫び申し上げます。

当金庫では、今回の事態を厳粛に受け止め、情報管理態勢を強化し、再発防止に取り組んでまいります。

1. お客さま情報が記載された書類の概要

- ① 該当店舗：北支店
- ② 紛失した書類：伝票綴り（入出金伝票や為替伝票等の各種伝票を編綴したもの）39冊（2016年4月分20冊、2016年5月分19冊）
- ③ 取引期間：2016年4月1日～2016年5月31日
- ④ 記載されている取引件数 約3,700件※過去3年間の平均件数から類推した最大件数
- ⑤ 紛失した書類に含まれていた情報の内容
氏名（法人名）、住所、生年月日、電話番号、口座番号、運転免許証番号、被保険者番号、取引金額等

2. 紛失が判明した経緯

2026年5月18日及び19日に実施した保存期限満了文書の廃棄（焼却）作業（保存文書記入帳と廃棄対象文書との突合作業及び廃棄対象文書の焼却場への直接投棄）において、保存期限未到来の文書の混在に気付かず誤って廃棄してしまった可能性が極めて高いことが、再確認作業において判明しました。

3. 文書の保管状況及びお客さまへの影響について

当該書類は、支店内の常時施錠した書庫に保管しておりましたが、今回上記判明した経緯のとおり誤って廃棄（焼却）処分してしまった可能性が極めて高いことから、個人情報が外部に流出した可能性はないものと考えております。

なお、これまでに、お客さま情報が不正に利用されたとのご連絡やお問い合わせは一切ございません。

4. 再発防止策について

今回の事態を重く受け止め、お客さま情報の厳格・厳正な取り扱いを徹底するとともに、文書の保存、廃棄にかかわる事務手順を遵守し、再発防止に努めてまいります。

5. お客さまへのお願い

今回の件で、当金庫、警察、弁護士等より、電話等でお客さまの口座番号や口座残高、暗証番号といった情報をお問い合わせすることは一切ございません。不審な電話等がございましたら、下記の「お問い合わせ先」までご一報いただきますようお願い申し上げます。

6. 本件に関するお問い合わせ先

足利小山信用金庫 総務部 担当：三井田
電話番号 0284-21-8104
受付時間 9：00～17：00（土・日・祝日を除く）

以上